

活動事例6 東後畑地区

NPO法人による棚田保全活動 東後畑地区 (長門市油谷後畑)



やまぐちの棚田20選MAP：⑱東後畑地区

地域の概要と特徴

- 本地域は、長門市（旧油谷町）向津具半島の上域にあります。棚田からは、眼下に日本海を望み、コバルトブルーの海と水田との調和により、美しい景観を作り出しています。平成11年には農林水産省が発表した「日本の棚田百選」にも選ばれました。
- 本地域は、地すべり防止指定区域に指定されていますが、ため池などの共同管理や水田の耕作によって地すべりの抑制や洪水の防止など、災害を未然に防ぐ大きな役割を果たしています。
- NPO法人「ゆや棚田景観保存会」では、廃校となった旧文洋小学校跡地を活動拠点として、棚田で地域の子もたちの農作業体験や長門市観光課と連携した「夏休み宿題お助けツアー」を企画するなど、様々な都市農村交流を積極的に行い、地域の活性化やまちづくりの推進に貢献しています。

活動のポイント

棚田の景観保存活動を通じて地域の活性化を目指す

- しっかりした目的を持って地域づくりをしたいという強い思いの地域住民が集まれば、「特定非営利活動法人制度」を活用してNPO法人を設立してみませんか。
- 法人設立には、法律上の手続きが必要になり、定款を定め、厳正な事務処理が必要となりますが、任意団体とは異なり、組織や活動内容について社会的信用が得られるなどメリットも大きくなります。
- 法人設立ができれば、農家と地域の将来像についてしっかりと話し合い、お互いの共通点を見つけてみましょう。
- 交流活動では、農家と協働で得意とする分野での役割分担を行い、負担なく楽しく行うことが大切です。

問い合わせ先：長門農林事務所 農村整備部
TEL 0837-37-5604



活動拠点となる旧文洋小学校跡地



芋掘り体験をする保育園児



写真、資料：ゆや棚田景観保存会提供